



き ず な



～一致団結～

体育祭を振り返り

土曜日の体育祭は練習の成果を発揮することができましたか？約三週間の練習期間を経て、体力面の向上だけでなく、クラスの絆を深めるために積極的に行動することができましたか？

当日は、自分が出場する競技を一生懸命がんばり、クラスの仲間を応援する声がありました。途中スタート担当の係から「静かにしてください」と注意を受けるくらい、熱の入った応援が本部席まで聞こえました。その応援の声の中に「静かに！！スタートできないよ！」と注意をする声も聞こえ、自分たちで場に相応しい行動をしようと意識をすることができていたようです。

ところで、全学年一緒の行事は今回の体育祭が今年度初めてでした。一年生を応援してくれる上級生がいたことに気が付いていましたか？「がんばれー」と声援を送ってくれた上級生がいました。一年生が上級生を応援するのは中々難しいと思いますが、上級生の競技に取り組む姿勢や係活動を真剣に取り組む表情を見ることができたのは来年に向けていい経験ができたと思います。

実行委員・係担当の生徒の人は、自分が出場する競技以外に全体の進行を考えた仕事がありました。本当にお疲れさまでした。上級生の取り組む姿勢は、みんなの目にどう写りましたか？上級生と一年生の違いは、「対応力」だと思いました。突然の変更に対して、臨機応変に対応することができるのが上級生でした。一年生は、心配からくり返し同じ質問をすることが多かったように見えました。中学校の体育祭が初めてだった一年生と二回目以上の上級生の違いです。来年は、下級生が困った際には声をかけられるようになってください。

結果以上に得られたものはありましたか？個人種目で一番が取れた人は、嬉しかったと思います。先生が今回の体育祭でみんなに体験してほしいことは、「全体が進行するためにたくさんの人が動いている」ことです。このことは、普段の学級での活動と同じです。しかし、今回は学校として学年の域を超えた活動となりました。実行委員や係生徒の人は、体験することができたので理解できるかと思います。今回の体育祭がゴールでなく、今回の体育祭の経験を活用して学級に還元してください。より良い学級活動を期待しています。



～体育祭写真～



明日は生徒総会です。

明日は、後期の生徒総会があります。前期と違い、後期は一年生が副委員長を務めています。三年生から、二年生に上原中のバトンが託されます。来年は、みんなが託されます。あと一年で上原中のバトンを託されます。時間はあるようでないです。まずは、二年生と一緒に行動し、仕事内容をしっかり理解することから始めてください。

委員会活動に関して少し残念な話があります。後期の役割を決める上で希望者だけで、全ての委員会が決まらなかったクラスがあります。中には、仕方なくやっている人がいるかもしれません。仕方なくやっている人がかわいそうだということではありません。「クラスのために…」と思ってがんばっている人がいることを忘れていませんよね？早く帰ることができるから「やった～！！」という声を聞いてしまいました。正直そのような安易な発言があったことにごっかりしてしまいました。自分だけ良ければいいという考えからの発言のように感じます。委員会に所属しないから関係ないという考えの人は何もわかっていない残念な人です。これからの社会どうやって生きていくつもりですか？何度も伝えていますが、一人の人をみんなで応援する集団になってください。安易な行動で自分たちががんばって積み上げてきたものは、一瞬で崩れてしまいます。積み上げるのは、難しいですが崩れるのは簡単です。

委員会に所属している人がより良い上原中学校にするのではなく、上原中学校全員でみんなのための学校にしましょう。